



宮城学院創立130周年記念

# 詩画と音楽でつづる 星野富弘の世界

—響きあう心—

詩画展

2016年 **11月25日** (金)  
~ **11月30日** (水)

10:00~19:00 (最終日は16:00まで)  
せんだいメディアテーク  
ギャラリー3300(5階)

コンサート

2016年 **11月26日** (土)

14:30開場 15:00開演  
東京エレクトロンホール宮城

曲目:星野富弘作詩 なかにしあかね作曲  
『花の風』全曲、『悲しみの意味』『今日もひとつ』より 他

演奏:なかにしあかね(本学教授/ピアノ、指揮)  
井坂 恵(本学准教授/メゾ・ソプラノ)

赤間夏海・熊谷美奈子・後藤優子・佐藤麻美・  
鈴木麻由子・佐藤初音・関本愛・千石史子  
(本学音楽科卒業生/重唱、声楽アンサンブル)

渡邊千晶(本学音楽科卒業生/ピアノ伴奏)  
宮城学院創立130周年記念合唱団



釣鐘章  
富

■詩画展 / 一般600円、高校生300円、小中学生100円

■コンサート / 1000円(全席自由) 3歳未満の膝上鑑賞可

■詩画展&コンサート / セット券1300円

プレイガイド情報 2016年6月1日(水) 10:00~販売開始

藤崎、仙台三越、さくら野百貨店仙台店、東京エレクトロンホール宮城(コンサート券のみ)



WEBからのチケット申込みはこちらをクリック下さい

【主催】学校法人宮城学院 〒981-8557 仙台市青葉区桜ヶ丘9丁目1番1号

TEL 022-279-1311(総務人事部) e-mail somu@mgu.ac.jp

【協力】群馬県みどり市立富弘美術館 【共催】(公財)宮城県文化振興財団 / 河北新報社 【協賛】宮城学院同窓会

【後援】宮城県 / 仙台市 / 仙台市教育委員会



## 星野 富弘

1946年、群馬県勢多郡東村(現みどり市)に生まれる。1970年、群馬大学教育学部体育科卒業。中学校の教諭になるが、クラブ活動の指導中頸髄を損傷、手足の自由を失う。病院に入院中、口に筆をくわえて文や絵を書き始める。1979年、群馬県前橋市で最初の作品展をひらく。1982年、高崎で「花の詩画展」。以後、国内外で開かれた「花の詩画展」は、大きな感動を呼ぶ。1991年、群馬県勢多郡東村(現みどり市東町)に村立富弘美術館(現みどり市立)開館。現在も詩画や随筆の創作を続けながら、全国で「花の詩画展」を開いている。著書に、新版「愛、深き淵より。」「新編 風の旅」「かぎりなくやさしい花々」など多数。



## なかにしあかね

東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。ロンドン大学ゴールドスミスカレッジ大学院にて作曲修士号、キングスカレッジ大学院にて作曲博士号を修める。第66回日本音楽コンクール作曲部門第1位及び安田賞受賞、国際フランツ・シューベルト作曲コンクール入賞ほか。作曲家、演奏家双方の立場から「ことばと音楽」についての研究を続け、歌曲伴奏者としても複数のCDがレコード芸術誌特選に選ばれるなど高い評価を受けている。平成17年度文化庁在外研修員として半年間ロンドンにて研修。現在、宮城学院女子大学教授。



## 井坂 恵

武蔵野音楽大学卒業及び同大学院修了。文化庁オペラ研修所修了。その後、渡欧しカールスルーエ・ザルツブルクにて研鑽を積み、帰国後、(財)日本演奏連盟主催「演連コンサート」にてリーダーアーベントを開催。98年二期会公演『フィガロの結婚』のケルビーノ役にて二期会オペラデビュー。『第九』『レクイエム』等のアルトソロを務めるなど、オペラ、コンサート活動を意欲的に努めている。2003年に二期会公演で、2011年4月には新国立劇場公演では『ばらの騎士』のオクタヴィアン役として出演。現在、東京二期会会員、宮城学院女子大学准教授。

せんだいメディアテーク  
東京エレクトロンホール宮城



### 宮城学院創立130周年記念関連行事

#### ● 創立130周年記念礼拝・記念講演

2016年9月17日(土) 13:00～記念礼拝 14:00～記念講演

[会場] 宮城学院 礼拝堂 [講師] 柏木哲夫氏(淀川キリスト教病院理事長・前金城学院学院長)

#### ● 東日本大震災復興支援プロジェクト 女川に音楽を♪ 輝望の丘コンサート vol. 47

2016年6月17日(金) 13:30開演 一入場無料

[会場] 女川町まちなか交流館 ホール

#### ● 星野富弘詩画展記念講演会「富弘美術館のミッション—星野富弘の生き方と詩画作品—」

2016年7月9日(土) 13:00～15:00(質疑応答を含む)

[会場] 宮城学院女子大学 第2講義館 K302教室 [講師] 聖生清重氏(富弘美術館館長)